



川田 栄子 議員

小学校の環境整備について

問 山奈小学校のグラウンドで行われている地元のグラウンドゴルフチームに参加させてもらって2年近くになるが、

その時から気付いている事がある。学校に入るとすぐ大きな穴が2か所、また学童の保護者の迎えの通路であり、何より、子どもたちの自転車が毎日上がり降りする通路に2か所大きな穴がずっと開いたまま長く放置されていた。学校通路の破損について、学校から教育委員会に連絡を入れたと思うが、道路破損についての教育委員会の認識の時期を問う。

答 10月初旬に学校長より連絡を受けて認識していた。それ以前にも小さな穴がいくつかある事を認識していたが、学校が碎石などを入れて対応してくれていたのでもそのまま

になっていた。学校内のアスファルト破損については、限られた予算内で事業を実施することやアスファルトの施工ができる事業者が限られるため、近隣の道路補修を事業者が実施する際に合わせて、効率的に実施をと考えていた。

問 子どもを預かる身として修繕の方向へ向かわなければいけないのではないかと。市道の修繕よりはるかに遅いと思う。費用について伺う。

答 穴の付近も含めた工事で9万9000円かかっている。

新型コロナウイルス定期接種の公費負担について

問 接種に係る自己負担額3300円は、インフルエンザや高齢者肺炎球菌ワクチンの自己負担額が参考になっているのか。

答 インフルエンザ等の接種割合を参考に県下一律になっている。

問 1人当たりの公費負担を聞く。

答 接種にかかる費用1万5724円のうち、国の助成が8300円、市の負担は4124円となる。

問 泉大津市の南出市長はワクチンに補助を出してない。理由として、打てば打つほどおかしな不具合が起きている。本市も公費負担見直しの検討は無いか。

答 他自治体の紹介もあったが、本市としては、市民の健康を守るとともに、接種対象者の経済的負担軽減のため必要な施策と考える。

行政視察報告

総務文教常任委員会及び産業厚生常任委員会が先進地視察を実施しましたので、その概要を報告します。

日時 10月15日(火)

午後1時30分より

視察地 兵庫県相生市

視察テーマ

「子育て応援施策」の鍵について

相生市は平成23年に家庭、地域、学校、行政みんなが手

を携え、地域全体で子育てを支えるまちを目指し、子育て応援都市を宣言しました。



行政改革による効果的・効率的な行政経営に取り組むため、子育て世代をターゲットに定住促進関連事業を「11の鍵」として取り組みを展開しています。

子育て応援11の鍵

①あつまれ新婚さん新生活応援金
新婚世帯が新生活を始める際の住宅費用の補助。

②住宅取得奨励金
市内に住宅を新築・購入した40歳未満で夫婦または子どもがいる世帯への助成金の交付。

③妊活カップル応援金
体外受精および顕微授精を行う夫婦に対し、応援金を支給。

④出産祝金支給
母子手帳交付時、出産時に加え、市内に分娩施設がないため1万円を追加で支給。

⑤子ども医療費助成
0歳から18歳までの医療費を無償化(一部所得制限あり)。

⑥子育て応援券交付
3歳になるまで有料の子育て支援サービスに利用できる子育て応援券を贈る。

⑦3歳児保育事業
市立幼稚園全園において、兵庫県下最も早く3歳児保育を実施。

⑧市立幼稚園預かり保育事業
通常保育終了時刻から17時まで預かり保育を無料で実施。

⑨給食費無料化事業
幼小中学校の給食費について、保護者の経済的負担の軽減や食育という観点から無料化。